

平成19年9月21日

関係大学院研究科長  
関係学部長 殿  
関係各位

広島大学大学院国際協力研究科長  
金原 達夫  
(公印省略)

### 教員の公募について

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究科は、途上国の国際協力に貢献できる人材育成を目的として、平成6年度に広島大学に設置され、現在に至っております。平成15年7月には、文部科学省の21世紀COEプログラムとして「社会的環境管理能力の形成と国際協力拠点」(学際・複合・新領域, <http://home.hirosima-u.ac.jp/hicec/>) が採択され、現在、鋭意プログラムを実施しているところです。

食糧問題は人類が解決すべき課題のひとつであり、地球環境保全と連携したバイオマス管理に関する国際技術協力のパラダイム展開が求められています。本研究科では、動物および植物全般にわたるバイオマス管理に関する国際協力学の新たな分野を開拓できる中堅教員を公募いたします。バイオマスエネルギー、食糧資源、地域環境保全を総括した陸上バイオマス全般の管理に関する教育研究と、その国際協力への適用により持続可能な地球社会形成を図るため、下記の要領により教員の公募をいたすことになりました。

つきましては、関係者への周知ならびに適任者のご推薦について、よろしくお取り計らいいただきますようお願い申し上げます。

### 記

1. 所属・職名・人員 開発科学専攻 開発技術講座 准教授 1名
2. 職務内容
  - (1) 畜産学・草地学あるいは環境農学を基盤としたバイオマス管理に関する教育研究
  - (2) 研究科の授業科目「草地生態学」、「開発技術特論」の担当
3. 応募資格
  - (1) 畜産学・草地学あるいは環境農学に関連する分野を専門とすること
  - (2) 学術活動または社会活動等が顕著であり、国際協力の実績あるいは関心があること
  - (3) 博士の学位を有すること
  - (4) 国籍を問わず日本語によるコミュニケーションができ、英語による講義ができることが望ましい。

4. 採用予定日 平成20年4月1日

5. 提出書類(以下を各一部提出してください)

- (1) 履歴書:市販の書式により写真を貼付のこと。学歴は高校卒業以降について記入し、留学・海外調査等の経験がある場合は、別用紙にその内容や期間が分かるように記述すること
- (2) 研究業績一覧: 学術雑誌掲載論文(審査付原著論文)、国際会議発表論文、参考論文(、以外の論文)、著書、その他(総説、解説など)に分類し、各分類毎に通し番号を付して記載
- (3) 学位論文を含めこれまでの研究を分類した上でその概要(各項目200字程度)、(2)に記載の研究業績(著書を除く)の別刷各1部(複写可)
- (4) 教育・研究・社会活動(外部資金獲得状況等)
- (5) 着任後の教育と研究に対する抱負(紙数制限はありませんが、明解かつ簡潔に教育研究計画をまとめてください。)

6. 応募期限 平成19年11月30日(金)(必着)

7. 選考方法 広島大学大学院国際協力研究科教授会で審議決定します。

8. 応募書類の提出先

〒739-8529 東広島市鏡山一丁目5番1号

広島大学大学院国際協力研究科長 金原達夫宛

(応募書類は、封筒の表に「開発技術講座教員応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は、書留で送付願います。)

9. 問い合わせ先 広島大学大学院国際協力研究科部局長支援グループ

問い合わせは、郵便、FAX または E-mail でお願います。

電話による問い合わせはご遠慮願います。

FAX 082-424-6904

E-mail [koku-bk-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:koku-bk-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp)